

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2023-2-091
倫理審査（初回審査）	2024年3月17日
研究課題名	慢性腎臓病における尿細管作動薬剤の残腎機能への影響
研究の対象	当院腎臓内分泌内科腹膜透析外来に対象期間内に通院されていた方の内、尿酸作動薬を使用された方 ・研究実施期間：2024年3月21日～2025年3月31日
研究の目的・方法	腹膜透析を行っている末期腎不全患者において、尿酸作動薬の使用で腎機能低下の進行が抑制できるかを調べるため、後ろ向き単施設研究を実施する。2020年2月1日～2024年1月31日までの間にいずれかの尿酸作動薬を投与した患者を研究実施機関の診療記録より抽出し、腎機能のベースラインからの変化及び腎機能の低下に関わる因子である血圧や体液量の変化を観察する。
調査データ該当期間	西暦 2020 年 2 月 1 日 ～ 西暦 2024 年 1 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	1) 研究対象者背景 性別、年齢、入院・外来の別、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、前治療の有無 2) 一般身体所見 血圧、体重、尿量 3) 臨床検査 生化学的検査：BNP、NT-proBNP、Cre、BUN、Na、K、Cl、Ca、P、Fe、HbA1c、 血算：白血球、赤血球、Hb、Ht、血小板 尿検査：BUN、Cre、蛋白定量、Alb、蛋白/Cre比、Na、K、Cl、Kim1、N-gal 腹膜透析排液：BUN、Cre、Glu 心臓超音波検査：E/e'、LVd d、LAD、EF 体組成装置：ECW/TBW 胸部X線：心胸郭比
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

	<p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>【照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先】</p> <p>研究責任者所属・氏名：森 建文 東北医科薬科大学病院 腎臓内分泌内科・科長／教授 TEL：022-259-1221 E-mail：tmori@tohoku-mpu.ac.jp</p>
--	---

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<個人情報保護法第 21 条>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/about/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<個人情報保護法第 33 条>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合